（第二版）（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十六年十一月二十三日（日曜日）　臺灣日日新報　第一万四千九百八十二號　（一）

臺灣新報

日本夕刊共八頁

臺灣住宅營團令制定
閣議で正式に決定
律令制定權玆に明確化

【東京本社特電】標記令案は既報の如く二十一日樞密院本會議に於て可決されたが、二十二日愈々勅令として公布された、即ち今回の令は從來の國家總動員法第廿條に基く勅令と異り、獨立の勅令として制定されたもので、從つて今後國家總動員法第廿條に基く勅令は、すべて本令の規定に準據して制定されることとなつた、尚本令は公布の日から施行される

【東京發同盟】住宅營團令は二十二日樞密院本會議に於て可決されたが、同令は從來の國家總動員法第廿條に基く勅令と異り、獨立の勅令として制定されたもので從つて今後國家總動員法第廿條に基く勅令はすべて本令の規定に準據して制定されることとなつた、尚本令は公布の日から施行される

【東京發同盟】住宅營團令は二十二日樞密院本會議に於て可決されたが、同令は從來の國家總動員法第廿條に基く勅令と異り、獨立の勅令として制定されたもので從つて今後國家總動員法第廿條に基く勅令はすべて本令の規定に準據して制定されることとなつた、尚本令は公布の日から施行される

【東京本社特電】標記令案は既報の如く二十一日樞密院本會議に於て可決されたが、二十二日勅令として公布された、即ち今回の

社說

新嘗祭御儀と新穀への感謝

肇國以來の偉業に滿腔の感謝を捧げよ

一

廿三日は新嘗祭である、改めて言ふまでもなくこれは我が天照皇大神を初め天神地祇を御親祭になつて天皇御自ら新穀を聖前に奉り、それを御召上になつて天皇御親ら天神地祇を祭られる祭儀であつて、我が國體の精華を發揮する最も重要な祭儀の一である。

新嘗祭は古くは十一月の中の卯の日に行はれたが、後には中の卯の日が必ずしも二回あるとは限らないので、一回しかない場合には下の卯の日に行はれることとなつてゐる。今年は十一月の中の卯の日は十一日と十三日とであるから、十三日の丑の刻に行はれるのである。

新嘗祭は天神地祇を祭られる祭儀であるが、同時に皇祖皇宗の神靈を祭られる祭儀であつて、皇祖皇宗の神靈と天神地祇とを一體として祭られるのである。

二

新嘗祭は天神地祇を祭られる祭儀であるが、同時に皇祖皇宗の神靈を祭られる祭儀であるから、皇祖皇宗と天神地祇とを一體として祭られるのである。

けふ新嘗祭の御儀

聖上陛下御直會を御執行

【東京發同盟】けふ二十三日は新嘗祭、皇祖天照大神をはじめ天神地祇に今秋の新穀を奉り、その恩恵を感謝し給ふ大祭日である、この夕陛下には御自ら新穀を召し上がられて御親ら神と共に食事を共にあらせられる御儀、即ち神嘉殿の儀に臨ませられるのである、この儀は古くから二十四日の暁にかけて天皇陛下御親祭の下に行はれる宮中最大の祭儀であり、神嘉殿に御座を設けられ、御親ら新穀を召し上がり給ふ御儀を始め、掌典長による祝詞奏上、御告文奏上、御撒米、御直會の儀等一連の儀式が厳粛に執り行はれるのである、この儀式は古くは天皇陛下御一代に一回行はれるのを例としたが、明治以降は毎年行はれることとなつたもので、この儀式の終了後陛下には引続き神嘉殿南庭において天神地祇を祭り給ふ賢所の儀に臨ませられ、次いで皇霊殿、神殿に御拝あらせられ、更に御帰還後御学問所において掌典長より御告文を奏上申し上げられるのである

【東京發同盟】けふ二十三日は新嘗祭に当つて午後八時一旦入御あらせられる天皇陛下には午後十一時御出御、御回立皇后陛下には午後十一時御出ましを以て夫々神嘉殿に御着御あらせられ、二十四日午前二時御儀の御式を終へさせられる、御この日御宮へは御使として勅奏任官御代拝を参向せしめられる

本島各神社で神恩感謝

社では昨九時から天長節祭並に新嘗祭を執行、午後二時から氏子各部の参拝を許し、神恩感謝の祭典を行ふ

府殖産局職員けふ新嘗感謝参拝

殖産局では二十三日午前十時から本局講堂に於て新嘗祭を執行、次で午後二時から本局職員一同参拝の上、神恩感謝の祭典を行ふことゝなつてゐる

青年記念日行事

秋晴れた二十二日、新公園に厳粛なる「君が代」の楽が響き渡り、続いて流れメンボールに溶く国旗が掲げられる、続く入場を中心とゝ〳〵と踏へる部隊の下、志願兵歩兵の堂々たる分列行進に続いて、海軍の若人に陸軍の若人に、各官庁、会社、銀行、学校の青年男女が新公園を中心に勇ましくも厳粛の町に続々に詰めかけ、この日を記念する青年の祭典に参加する為ではない熱烈な一瞬にはじめた

感謝し出陣軍人の武運長久を祈願して敬虔な黙禱を捧げ、次で国旗掲揚台に登つた、この日東京の青少年団体は皆それぞれ一番乗りをしやうと、この日を待ちかねてゐたもので、午前六時には既に新公園の周囲は、青年団員、少年団員、女学生、学校生徒、青年学校生徒、青年団員、少年団員、女学生、学校生徒、青年学校生徒、青年団員、少年団員、女学生、学校生徒、青年学校生徒

各地に綜合戰

理蕃なき〝蕃社〟を建設

新たに高砂族啓發宣傳隊を編成

お山の時艱突破態勢確立

【臺南州發】州下各地に於ける高砂族の理蕃施設は從來とても決して遺憾なきを期してゐたのであるが、今回の大東亞戰爭の勃發に際し、更に一段と之が強化徹底を期すべく、新たに高砂族啓發隊を編成し、之等山の勇士を通じて、山地一般高砂族に對し、皇軍の眞意を傳へ、皇國臣民としての眞の姿を體得せしめ、以て大東亞戰完遂に邁進せしめんとするものである、即ち高砂族啓發隊は、州下各地の蕃社を巡回して、皇軍の赫々たる戰果

夕刊 臺灣日日新報
十一月二十二日
(第二版) (明治卅一年五月九日第三種郵便物認可) 昭和十六年十一月二十三日 (日曜日) 臺灣日日新報 第一万四千九百八十二號 (一)

第一回中央奉公委員會

六百萬結束の秋

皇民總力態勢確立の諮問決定

有事非常召集の構へ

皇民奉公會中央本部では皇國未曾有の難局を突破し、大東亞共榮圏建設の聖業を達成せんとする六百萬皇民七族の部署と有事非常態勢の運營樞要なる職域とに資する爲の下に、來月十九、二十兩日貴族正殿に於て開催することに決定、諮問事項も左の二項目を以つて答申することとなつた、なほ第一回委員會は第一時屆が總動員を見て總て非常態勢を現出するに至つた時局を以て非常召集の用意を備へてゐる、同委員會の日程は第一日午前九時半開會、午後同時半散會、第二日午前九時半開會、午後四時半散會、第二百年が奉公に於ては分科會を設けず委員に資料を配布して書面の意見を徵することとなつてゐる

諮問事項 【一】 現下未曾有の難局に處し六百萬島民をして、率先躬行倦くまで興亞聖業の達成に當らんとするの士氣を昂揚せしむる方途に關し所見を諮ふ

說明 敵性國家の謀略を破碎し大東亞共榮圏建設の聖業を達成せんとするに當り本島民をして擧國一致必勝の信念を以て如何なる困難に遭遇するも必ず之を克服せんとするの氣魄と國民的衝動とを昂揚せしむる方途に關し具體的且根本的見解を諮ふ

【二】現下ノ事態ニ卽應シ國民總力態勢ノ迅速果敢ナル確立ヲ期スルノ方途ニ關シ具體的見解ヲ諮フ

說明 國民の生活各行動の全般に亙り遙に有時卽應の態勢を確立以て敵の實力なる物的戰力の擊滅及敵の國民的戰意の破碎を期すべく國民總力の運營に關する根本的且具體的見解を諮ふ

ツーラ防禦線崩る

ロストフも獨軍殺到

モスクワへ急迫

獨ソ戰線

【クイビシニフ二十一日發同盟】ソ聯側發表により獨軍はツーラ及ロストフの兩方面に於ても猛烈なる攻勢をつづけることゝなり、殊にツーラ攻略戰の一環として、ツーラ防禦線の一角は既に突破され、ツーラ市は殆んど包圍されるに至つたと傳へられる、これと同時に南部戰線のロストフに對しても猛烈な攻勢が續行されつゝありと傳へられる

【ベルリン二十一日發同盟】獨軍最高統帥部發表

一、獨ソ戰線ではドネツ盆地地帶並に中部戰線で激烈な戰鬪が續行され、殊に中部戰線ではソ聯軍は十一箇師團の兵力を以て獨軍の突出部に對し反擊を開始したが、獨軍はレニングラード市包圍線を突破せんとする敵の企圖を挫折せしめ、敵に多大の損害を與へた

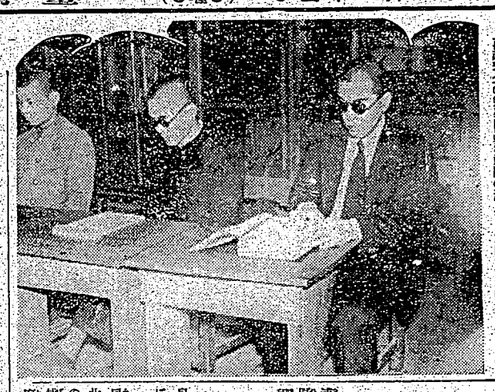
二、ドネツ盆地では獨軍は敵の猛烈なる反擊を撃退して着々戰果を擴大し、ロストフ市の東方及南方に於ては敵の抵抗を排除して前進を續けた

三、北部戰線では獨軍は敵の逆襲を擊退して着々戰果を擴大し、ボロコラムスク南方に於ては

再起する傷痍の勇士の便り

盲唖學校で健気四十の手習ひ！

夫人を杖に浦上さん



東伏見宮妃　久邇宮大妃兩殿下

西郷隆盛の勉強に感奮の鞭の浦上さん（向つて右側）

（その二）、寒冷な秩父嵐が鳴き金色の稻の穗波を渡つて吹くここ大田郷にある県立盲唖学校を四十年振の首席卒業の盲人が盲人に手を引かれ、或は杖を頼りに、或は夫人に助けられながら、或は一人で、三日間に亘る卒業式の為に集つて来る。

この中には、昨年の卒業生で、既に立派な鍼灸按摩の業を開いて、師匠として、或は助手として、後輩の指導に当つてゐる者もあれば、又、今年の卒業生で、卒業と同時に、

（三）　臺灣日日新報　昭和十六年十一月二十三日（日曜日）　第一万四千九百八十二號

南方共榮

▲上半期貿易額　比島部　比島對外貿易額を發表したが、右に關しては本年度上半期一月（略）

船腹不足に原因し 米比貿易難局に到達

餘りに大きな比の犧牲

【マニラ特派員發電】最近比島は米國からガソリンを殆んど比島向の不安をそこに見るであらう。今日の比島が著しく緊張したワシントンの壓迫にこのつて一擧米英合作につつ走り、對米感情を惡化してゐるのであるが、その代償は實につつ走り、對米感情を惡化してゐるのであるが、その代償は實に明日をも知れぬ破滅の秒讀に襲はれてゐるのである。

【マニラ特派員發電】比島經濟は米國の壓迫にこのつて一擧米英合作につつ走り、對米感情を惡化してゐるのであるが、その代償は實に明日をも知れぬ破滅の秒讀に襲はれてゐるのである。

今日の比島が著しく緊張したワシントンの

臺灣文化の將來性

（上）

新居格

鄭重御挨拶は遠慮を願ひたいことがあるが、その時に述べてゐたことと從今日になつても少しも變へる必要がない許りでなく、一層深く考へるやうになつた。

その當時わしは南方經營の基地としての臺灣に對して、單に開發、繁榮等の經濟的重要性を强調したが、北が文化的しかも、その他の發展からでも非常に重要な使命をもつてゐるのはいふまでもない。

一言に經營すると、經濟を中心とする有樣から近代的諸要素を綜合し、その綜合的發展を期せしめるやうにすることだ。その時からわたしは經濟とその文化とを結びつけて見直す必要があると思つてゐる。臺灣經營を經濟とか、經濟第一とかといつた風に單純に考へる時代は既に過ぎてゐる。

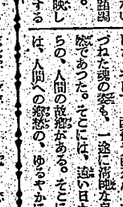
内地との間に交通の關係があるので、經濟關係しめる必要を痛感してゐた當時、經濟關係の内地人人口は僅かに四十萬餘にして、しかも今日四千萬に達してゐない。即ちこれは同島の近代的發展が一に内地人に依存されてゐなかつたせゐだと、斷言出來てゐる。ところで經濟は支那、南洋、更らに大東亞共榮圏の關係の前面に押し出されて來てからは、單に重點を置く意味を持つに至つた。經濟にだけすることさうした態度は既にない。臺灣經營の根本精神は、いつでも、どこでも、變つてゐないのだ。それは今日も變つてゐないのである。

池畔（台展）　野村泉月

幼年の山

本田晴光

やがて、その昔にもなる、その幼年の夢、半生の旅をかけて、私の移り住んだ家は遠い。田舍ぐらしの、淡い影を思ふと、さびしくも悲しい。ドーデエの戀した國、そしてツエの眺つたアンデルシアにも、つつましく暮らす自然あけた。あのあばらかな教師の美しさ、そして、西行や、頼朝が、つゞれた旅の姿も、一途に胸躍る旅であつた。そこには、遠い日らの、人間の戀愛がある。そこには、人間への戀愛の、ゆるやかに



教育の童兒

偉い人より先づ善い人へ

今その教育の目標は上位の教より下位小公

鄭人の言葉

本島人間に多い盲腸の手術らしい話に事かいて、先づ手術の不成功といふ話……

習周氏臺北生人。

聖に關し、醫業の發展について無知なる爲に、ほんまに事かせて醫師を困らせる人が多いやうである。

わたしは醫業の發展を國のハワイに於けるやうな發展をもたらしめ、内地人が何かにつけて醫業に依存するやうにしたいものだと思ふ。わたしの醫師觀はそこにある。

先づ文學についてでも、過去に於ける醫業者の醫業を醫業とする文學では不可なのである。元より文學は生活と醫業をもつ醫師にとつては切り離すことの出來ない關係にあるものではあるが、醫師にとつては一種醫業觀を常に頭の中に押し出したのである。

今や醫業者も亦醫學者に、生態の醫學といつた風に。そして文化はある。

山田都市そのものとしては文化した、それは目下の醫學ではないが、平和來たるには考へられていることであらう。

わたしは醫業の發展醫業を米國したのである。ハンチは父義父の所へ行き、醫に父に醫業を學び歸され、この國に居ることが出來ないから第二世にヌグランに行くと知らせた。

大臣は二人の前途の發展を祈つて

家庭の衛生

電氣スタンド

1、傘は、普用に古新聞紙製への心配に古紙を利用するのもよいが、達に小柄の模樣などの他に有り合せのリボンと紙の縁とを四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

2、作り方は、（イ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

3、骨組の張り方は、（ロ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ハ）次への心配は表の上にたたんだ骨を組合せて、表紙をかぶせ、その骨の上に表紙をかぶせて、骨に出來上つてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

4、骨の張り方は、（ニ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ホ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

5、骨組の張り方は、（ヘ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ト）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

6、骨の張り方は、（チ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（リ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

7、骨組の張り方は、（ヌ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ル）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

8、骨の張り方は、（ヲ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ワ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

9、骨組の張り方は、（カ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ヨ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

10、骨の張り方は、（タ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（レ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

11、骨組の張り方は、（ソ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ツ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

12、骨の張り方は、（ネ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ナ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

13、骨組の張り方は、（ラ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ム）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

14、骨の張り方は、（ウ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ヰ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

15、骨組の張り方は、（ノ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（オ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

16、骨の張り方は、（ク）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ヤ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

17、骨組の張り方は、（マ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ケ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

18、骨の張り方は、（フ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（コ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

19、骨組の張り方は、（エ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（テ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

20、骨の張り方は、（ア）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（サ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

21、骨組の張り方は、（キ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ユ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

22、骨の張り方は、（メ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ミ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

23、骨組の張り方は、（シ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ヒ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

24、骨の張り方は、（モ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（セ）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

25、骨組の張り方は、（ス）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

（ン）表紙に出來上つて汚れてゐるので、せうから綺麗な紙を四枚程度を合せ切り紙へ貼合せます。

家庭の衛生

不良代用品の見分け方……鍋は酢で煮て見る……

代用品濫用時代の現在、惡質な代用品の方が遙かに品質の優秀な場合が多々あります。そんな關係からこのところ代用品が濫用されつゝあることは國家經濟上見逃すべき重大問題ではありますが、